服部天神駅前広場整備について

資料6-1

1. 目的

- 服部天神駅前における地域の顔としての魅力的な広場空間の確保と駅利用者の安全性、利便性の確保等、交通結節点としての機能強化を図るため、駅前広場の整備を進めます。

2. 事業の経緯

- 服部天神駅前広場については、昭和41年(1966 年)7月に駅前周辺の再開発(防災建築街区造成事業)に合わせて事業認可を取得し整備に着手しましたが、事業実施に至りませんでした。
- その後、整備手法の検討や関係者との協議を重ね、令和3年(2021 年)8月に事業協力を得られたため、駅前広場用地を土地区画整理事業の換地手法を用いて確保し、街路事業により駅前広場整備を行う沿道整備街路事業に着手しました。
- 令和 8 年(2026 年)3 月の完成に向けて、服部天神駅前広場事業を進めています。

3. 駅前広場の整備内容

1)安心・安全に利用できる空間の確保
- ・踏切周辺及び改札出口付近に滞留場所の確保
- ・歩行空間の確保(幅員5m以上の歩道整備)
- ・無電柱化の実施

2)交通結節点としての機能強化
- ・ロータリーの設置
- ・福祉車両、タクシー乗降場の設置
- ・一般車両送迎場所の設置
- ・乗合タクシー乗降場の設置

●服部天神駅前広場パース図(令和 7 年(2025 年)3 月時点)

※豊中市都市基盤部基盤整備課資料をもとに作成

●服部天神駅前広場案内図

出典:豊中市都市基盤部基盤整備課資料